

2024年度事業報告

(一財) 全国調味料・野菜飲料検査協会

全国調味料・野菜飲料検査協会は、JAS法に基づく登録認証機関として、JAS製品の格付のための検査、認証製造業者（以下「認証工場」という）に係る確認審査、製品の品質・表示に係る指導等のJAS関係業務を、業界関係者の協力を得て、以下のとおり実施した。

1. 認証登録事業

(1) 製造事業者認証等事業

2025年4月1日現在の認証工場数は、トマト加工品で35工場、ウスターソース類で29工場、醸造酢で47工場、にんじんジュース及びにんじんミックスジュースは5工場で、合計116工場となっている。

① 2024年度における認証工場の動向は、次の表のとおりであった。

【認証工場数の動向（2025年4月1日現在）】

種 類 別	工 場 数	当年度の 認証工場の増減
トマト加工品	35	-3
ウスターソース類	29	1
醸造酢	47	0
にんじんジュース及び にんじんミックスジュース	5	-1
計	116	-3

※トマト加工品の工場数には外国認証工場（トルコ2工場、イタリア1工場）を含む。

② 2024年度において実施した新規認証審査はウスターソース類で1件あった。

③ 2024年度において実施した確認審査は次の表のとおりであった。

【 確 認 審 査 実 施 工 場 】

	種 類 別	工 場 数
定期確認審査	トマト加工品	14
	ウスターソース類	20
	醸造酢	30
	にんじんジュース及び にんじんミックスジュース	3
	計	67
臨時確認審査	トマト加工品	0
	ウスターソース類	0
	醸造酢	1
	にんじんジュース及び にんじんミックスジュース	0
	計	1
無通告による 確認審査	トマト加工品	0
	ウスターソース類	0
	醸造酢	1
	にんじんジュース及び にんじんミックスジュース	0
	計	1
	合 計	69

(2) 講習会開催事業

認証工場の品質管理担当者等を対象とする専門講習会を次のとおり開催した。

【開催内容】

開催日	開催地	受講者数
2024年 10月23日～24日	東京都	会場：9名 オンライン：29名
(I) J A S法及び最近の動向について (独) 農林水産消費安全技術センター 規格調査部 規格調査課 専門調査官 荻野 知美		
(II) トマト加工品、ウスターソース類、醸造酢並びに にんじんジュース及びにんじんミックスジュースの日本農林規格について 当検査協会検査主幹 大澤 潤子 同 検査所長 宮田 淳子		
(III) 取扱業者の認証の技術的基準について 当検査協会専務理事 小後摩 美絵		
(IV) 認証事業者が遵守すべき業務について (認証申請書記載事項変更届等) 当検査協会検査主幹 大澤 潤子		
(V) トマト加工品、ウスターソース類、醸造酢並びに にんじんジュース及びにんじんミックスジュースの格付業務について 当検査協会検査所長 宮田 淳子		
(VI) トマト加工品、ウスターソース類、醸造酢並びに にんじんジュース及びにんじんミックスジュースの表示について 当検査協会検査主幹 榎本 友香		
(VII) 食品衛生管理とHACCP トップウエイリサーチ&コンサルティング 道上 安幸		
(VIII) 最近の行政の動きと話題 当検査協会専務理事 小後摩 美絵		

2. 受託依頼検査分析事業

(1) J A S 格付検査

認証工場との委託契約に基づき実施している、2024年度のJ A S規格適合検査の実績及びその概況は、次の表のとおりであった。

【2024年度 品目別格付実績】

種 類	品目（検査荷口数）	格 付 数 量	前年度対比(%)
トマト加工品	トマトジュース	116,116 t	117.9
	トマトミックスジュース	14,788	94.4
	トマトケチャップ	85,323	97.4
	トマトソース	3,688	99.0
	チリソース	14	73.7
	固形トマト	82	103.8
	トマトピューレー	3,533	97.6
	トマトペースト	348	78.6
	計（1,020件）	223,893	106.8
ウスターソース類	ウスターソース	13,089 K1	104.5
	中濃ソース	14,327	111.2
	濃厚ソース	14,303	108.6
	計（1,335件）	41,719	108.1
醸造酢	醸造酢	45,899 K1	96.4
	穀物酢	44,270	91.8
	米酢	15,309	89.5
	りんご酢	11,538	100.5
	ぶどう酢	549	90.4
	果実酢	0	—
	米黒酢	3,153	90.6
	計（2,875件）	120,719	93.9
にんじんジュース 及びにんじんミックス ジュース	にんじんジュース	1,945 t	355.6
	にんじんミックスジュース	0	—
	計（12件）	1,945	355.6

（2）一般依頼検査

製造業者等（依頼者）から申請のあった4品目のJAS規格に係る依頼検査に関する分析及び証明書の発行をした。（合計83件）

分析項目は、Bx、食塩分、酸度、粘度、リコピン、総カロテン、pH、色調等であった。

3. J A S 規格内外調査等事業

- (1) 製品の分析技術等の改善のための情報収集
製品の品質・規格・表示、衛生対策及び分析技術等の改善のための情報収集に努めた。
- (2) 食品表示基準等の情報提供及び J A S 制度の普及啓発
J A S 規格、食品表示基準及び Q & A 等に関し、認証工場審査等の機会を捉えて情報提供するとともに普及啓発に努めた。
- (3) ウスターソース類の規格の見直しに係る作業に協力した。
- (4) 全国トマト加工品業公正取引協議会が行うトマト加工品の表示に関する公正競争規約に基づく市販品の試買検査会に協力した。
福岡市 2024 年 11 月 15 日
- (5) 日本ソース業公正取引協議会が行うウスターソース類の表示に関する食品表示基準に基づく市販品の試買検査会に協力した。
東京都 2024 年 10 月 29 日
- (6) 全国食酢公正取引協議会が行う食酢の表示に関する公正競争規約に基づく市販品の試買検査会に協力した。
山口市 2024 年 11 月 19 日
- (7) 「トマト加工品」、「にんじんジュース及びにんじんミックスジュース」、「ウスターソース類」の表示ルールの見直しにおいて、業界案の策定に協力した。
- (8) J A S 法及び事業所運営、食品安全等の講習会に参加し、登録認証機関の審査員としてのレベルアップに努めた。

4. J A S 品の製造、分析技術等の指導事業

- (1) 製品の品質・規格・表示、分析技術等への技術支援を行った。
- (2) 一般的衛生管理、H A C C P、F S S C 2 2 0 0 0、日本発食品安全マネジメントシステム (J F S M) 等に関する情報提供及びこれらに関する技術指導を行うと共に、原料・製品の成分特性、製品の品質保持、関連製品の表示、流通技術等について情報提供を行い普及啓蒙に努めた。

- (3) 食品表示基準に基づく J A S 表示包装等に係る指導、問い合わせに対応した。

5. HACCPシステムに係る技術等の支援事業

認証事業者に対して、HACCPシステムに基づく衛生管理にかかる技術支援を行った。

6. 業務受託事業

醸造酢製品の日本農林規格登録認証機関として、食酢に関わる諸会議への参加、技術指導、全国食酢協会中央会会員からの相談への対応を行った。

7. その他

(1) 理事会・評議員会等の開催

- ①定時評議員会 2024年6月6日
- ②理事会 2024年5月23日（書面）、6月6日、
2025年3月12日

(2) 公平性委員会の開催

開催日：2025年3月18日

内 容：認証業務においてコンサルティングを行う等の利害抵触がないこと、偏見や先入観がないこと及び中立であること等の公平性が保たれているか否かを、公平性委員によるチェックリスト（18項目）を用いた監査により、認証業務の公平性が担保されていることが確認された。

(3) （一社）日本農林規格協会の理事会、総会及び連絡協議会等、関係諸団体の総会・会合等に出席した。

(4) J A S法に基づき、登録認証機関として農林水産省（（独）農林水産消費安全技術センター）が行う審査に対応した。

(5) ホームページ等による情報の発信

- ①ホームページの内容の充実に努めた。また、ホームページから情報を発信する事により、認証工場にとどまらず、一般の事業者、消費者を含めた団体及び地方自治体等からの問合せが多く寄せられ、それらに対応した。
- ②認証工場に対して、メールによる情報提供を行った。

- (6) 理事・監事・評議員による J A S 認証事業者見学会を実施した。
ブルドックソース株式会社
TATEBAYASHI クリエイションセンター 2024 年 9 月 25 日

以上

事業報告附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条 3 項にあります事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。